

京都ワイズメンズクラブ 2014年10月号ブリテン(全4頁)

Pをクリックするとそこへジャンプします→ 2P 3P 4P



Bulletin
NO.803

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF
KYOTO

2014, 10

67th

CHARTERED 1947

CLUB OFFICE / KYOTO YMCA : Yamaginobanba, Sanjo, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8083 Japan Phone(075)231-4388 http://www.kyotoys.com/

2014~2015年度 主題

国際会長(IP) Isaac Palathinkal(アイザック パラシンカル)インド

Theme "Talk Less, Do More" 主題『言葉より行動を』

Slogan "Do it Now" 標語「今すぐやろう!」

アジア地域会長(AP) Yaz Okano(岡野 泰和)大阪土佐堀

Theme "Start Future Now" 主題『未来を始めよう、今すぐに』

Slogan "One Asia One World" 標語「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事(RD) 松本 武彦(大阪西)

主題『響き合い、ともに歩む "To walk together, echoing each other"』

スローガン「-こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく-」

京都部部长(DG) 畑本 誠(京都トゥービー)

主題『行雲流水』"Be Y's men"

強調月間

BF・EFの月

会長	多賀 久貴
副会長	西村 博一
	田中 孝明
書記	石若 義雄
	三保 俊幸
会計	津村健太郎
	合田 太一

今月の聖句

わたしはこの最後の者にも、あなたと同じように支払ってやりたいのだ。 マタイによる福音書 20:14



手元に聖書があれば、是非マタイ20:1-16を読んでみてください。私達が受け取る「お給料」について、深い洞察があります。「お給料」は、働きに対する報酬だけでなく、生活の保障という面があります。私達の生活に必要なものが支給されているのが「お給料」なのでしょう。神様からいただくお恵みは、私達の働きの対価ではありません。神様は、私達に必要なものをくださるのです。私達が、何かを成し遂げても、反対に、何かが出来なくても、神様のお恵みは変わりません。神様は、私達の心の叫びに耳を傾けてくださり、私達一人一人に必要なものを与えてくださいます。

日本聖公会 京都聖マリア教会 司祭 ミカエル 藤原 健久

京都クラブ第67代会長 多賀 久貴 主題

『レッツ・ピギン』“~明日の為に今始めよう~”

F君の思い出

多賀会長の熱い呼びかけで“仲間づくり例会”が行われ、メンバーの同級生や友人の方が参加して下さいました。自分は誰も誘う人が無く、残念な思いでした。

そんな私にも親友と呼べる友が3人います。幼稚園からの友のO氏とF君、それに中学からのM氏です。そのF君とは36年間、音信不通なので、私が勝手に親友と言っているのですが、鮮明に覚えている思い出があるのです。

約40年前ですが、私が小学3年生か4年生の頃、F君と私ともう一人の「?君」(名前が思い出せません)の3人で山科の地蔵盆(山科駅前~四宮までの旧街道が歩行者天国になり街道の両側が屋台でぎっしりになる賑やかな祭りです)に行った時の事です。F君の言い出しで各自¥300円持って集まることになりました。F君と「?君」は¥300円持参でしたが、少年時代から金欠の私は、¥150円しか持参出来ませんでした。

集合場所で私が¥150円しかない事を知るとF君はすぐさま自分の100円玉を5枚取り出し「?君」にも半ば強制的に¥50円を出すように言いました、そ

して合計¥1000円を私に渡して「これで全員¥250円を遊べるやん」と言ったのです。がてんがゆかない「?君」と、突然のことで何のことか理解できない私でした。

F君宅も決して裕福とは言えず、その彼の¥500円はかなりの重さだった事は子供の私にも容易に理解できました。そんなF君の、私を気遣ってくれた行為と素早く計算した彼の頭の良さは、その時の光景と共に死ぬまで忘れられないと思います。その後、彼は中学入学と同時に引越し転校しました。現在のように携帯電話やメールと言った物が無く、引越し先も確認しないで、そのまま現在になってしまいました。

3年前前に偶然に乗ったタクシーの運転手さんが、同じ歳で山科出身と言う事で世間話をしていて途中で運転手さんがそのF君と中学で同級という事がわかり、F君の中学での活躍ぶりを知り嬉しかったです。

お互い、おやじと言われる歳になり、顔を見ても判らないと思いますが、縁があれば是非会って、昔話を肴に酒を酌み交わしたいと願っています。その時は、F君をクラブの例会に誘うつもりです。



7名の入会候補ゲストを迎えて、一緒にマジシャンの技等を楽しんだ8月の納涼「仲間作り例会」

9月例会出席者及び出席率 在籍者30名 例会出席者28名 ゲスト0名 ビジター3名 メイクアップ1名 9月出席率→96.7% 8月出席率 メイクアップ後確定→96.7%	ニコニコ 9月分 ¥8,000円 累計 ¥26,000円	クラブファンド 累計 0円	BF現金ポイント 累計 0pt
---	------------------------------------	------------------	--------------------

" TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT "

Pをクリックするとそこへジャンプします→ 1P 3P 4P



9月6日(土) 2014 日本語科留学生の異文化交流会 in リトセン支援



<プログラムの目的>

京都YMCA国際福祉専門学校副校長 阿部圭事
京都YMCA専門学校日本語科在籍の留学生と国際リーダーが長時間の交流会プログラムや食事を共にすることで、いつもの「異文化理解」から、もう一段階上の「多文化共生」への道を自分達で模索する。参加型体験プログラムを通して、多文化・異文化・共生・平和をより深く考え、議論し、参加者間の価値観の違いを知り、理解する。



<国際リーダーのレポート>

笹尾美友季 リーダー名 JOY

留学生13名と国際リーダーがリトリートセンターで異文化交流をしました。一日プログラムを通して、平和って何?日本って世界から見てどんな国なの?といったことや生まれ育った国の恋愛事情などさまざまな話題について話し合いました。どんな質問にも一生懸命伝えよう、理解しようとしている姿がとても印象的でとても楽しい時間が過ごせました。夜はワイズさんによるBBQ。途中雨に見舞われましたが、おいしいお肉や野菜・お魚をモリモリ食べながら留学生もリーダーもおしゃべりに熱中していました。



あっという間の一日でしたが、学びも多く充実感たっぷりの時間でした。生まれた国や環境・価値観が違って、「相手のことがわからない」と言う前に、言葉や体によるコミュニケーションを通して「相手のことを知ろう」とする前向きな気持ちをこれからも大事にしたいと思います。

<留学生の感想文>

全 炳奎【韓国・男】

国際リーダーが中心になって、いろいろなことを考えた一日です。はじめにグループごとのアイスブレイキングで、人見知りしている雰囲気をブレイク(壊す)するゲームから始まりました。無人島にたどり着いて仲間同士が協力するゲームなど、いろんなことをしましたが、印象に残ったゲームがあります。他の人との共通点を探すゲームです。共通点を見つけることによって距離が近くなり仲良くなれた気がしました。ゲームを通して仲間と協力することの大切さを知りました。



一人よりもグループで考える方がもっと良いものが生まれます。

夜は、ワイズメンズクラブの方によるBBQが振舞われましたが、本当に、本当に美味しいものを食べ放題で食べられてお腹いっぱいになりました。その後、ダンスをしました。手をつなぐととても暖かい雰囲気になりました。

毎日同じYMCAにいても、話をしない人が多かったのですが、朝から晩まで一緒に皆と心の距離がずっと近くなりました。実は最近、勉強やバイトでとても疲れていましたが、この一日の経験を通して心の疲れが減りました。こんなに考えたり笑ったりする機会を与えてくれた方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。



9月7日(日) リトセンよ、子供たちに楽しい夏の思い出をありがとう!



9月7日(日)京都YMCAのリトリートセンター・秋期ワークを行った。リトリートセンターのワークは毎年6月末頃に行われる夏のキャンプ前の夏季準備ワーク、そして9月初旬に行われる秋期ワークと2回行われる。今回の秋期ワークでは、ワイズメンズクラブ京都部の12クラブから約100名の方が集まり、夏の間に伸びた敷地内の草刈りとロッジや研修棟、食堂、キャビンなどの清掃を行った。

当日は9時30分に集合し、注意事項の説明及び各クラブの受け持ち作業の説明などの後それぞれの作業に入った。京都クラブからは7名が参加し、ロッジと研修棟周辺の草刈りや排水溝の掃除などを担当した。

前日の6日は夕方より京都市や

京都府南部に大雨警報が出されており激しい雨が降ったが、リトリート

センターでもYMCA専門学校日本語科のプログラム「異文化交流会」の夕食時(京都クラブが支援している)の後半頃より激しい雨が降り、食器などの後片付けも出来なかったほどであった。

そのため7日のワークも心配したが、当日は朝から快晴であり絶好のワーク日和となった。京都クラブの参加者は平均年齢が60代半ばと高く、ロッジ建物背後の斜面での草刈機の作業はつらく大変であったが、思いのほかスムーズに進みお昼には目途をつけて昼食のカレーをいただいた後、予定より早く解散することができた。当日参加していただいた方々お疲れさまでした。



9月9日(火) 9月例会は京都部部長・主査公式訪問例会でした

朝晩が冷え込むようになってきた9月9日、ホテル日航プリンス京都で“部長公式訪問例会”が行われました。ゲストスピーカーは畑本京都部部長、牧野京都部 EMC 主査、中村京都部ファンド主査の三名です。畑本部長のテーマは“行雲流水”。この言葉は空を行く雲や流れる水のように、深く物事に執着しないで自然の成り行きに任せて行動するたとえ。また、一定の形を持たず自然に移り変わってよどみがない事の例えだそうで、京都クラブの考える部のありかたにも通ずるものがあるのかなと思いました。

京都部アワーでは、部長は主として京都YMCA 125周年記念募金のお話。また交流において、モンゴルにYMCAが新たに設立されワイズメンズクラブもできるだろうなど様々なお話を熱く語っていただきました。EMC主査は、京都部全体でメンバー数600人を目指し、メンバー満足度を充実させたい。ファンドでは、BF、EF献金に対する考え方や、仏壇ファンド等の各クラブのユニークなクラブファンドの紹介等。まだまだ勉強不足の私にとっては、来期の京都部部長輩出クラブにおける自分のあり方等、いろいろ考えさせられた例会でした。



9月14日(日) 映像と音響の『行雲流水』Be Y's men～第19回 京都部部会



2014年9月14日(日)、ANAクラウンプラザホテル京都において第19回京都部部会が457名を集めて開催されました。部会のテーマは禅語からとった『行雲流水』Be Y's menです。500人を収容出来る程の大きな宴会場の端から端まで張られた巨大スクリーンに映し出されるプロローグは大迫力で見ると人全てが圧倒されました。これは映画監督である藤本啓太氏の制作によるものです。

その後、開会点鐘などのプログラムを飛ばしての京都部畑本部長の挨拶には驚かされましたが、我々の視線を集めその場の雰囲気も和やかになりました。そして改めて行われた部長挨拶で、京都YMCAの125周年記念募金について三條本館の耐震補強やエレベーター改修工事、リトセンの橋などの説明がありました。それから京都部18クラブのワイズメンが京都YMCAを広報活動することによってもっと発展していくであろうとお話があり、私も共感致しました。

その後、開会点鐘などのプログラムを飛ばしての京都部畑本部長の挨拶には驚かされましたが、我々の視線を集めその場の雰囲気も和やかになりました。そして改めて行われた部長挨拶で、京都YMCAの125周年記念募金について三條本館の耐震補強やエレベーター改修工事、リトセンの橋などの説明がありました。それから京都部18クラブのワイズメンが



来賓の挨拶や表彰式、評議会報告の後で行われたバナーセレモニーは、一人ひとりが順に登壇し、降壇するやり方で、我が京都クラブの多賀会長が最初に登場し、大きな拍手で盛り立てました。

懇親会に移り、乾杯挨拶には次期京都部部長である京都クラブの高田ワイズが登場し、安定感あるお話(笑)でした。お酒も飲んで久しぶりのワイズ仲間にも出会えて楽しい部会はあっという間に過ぎました。次期は京都クラブがホストです。大いに楽しんで最高の笑顔になってもらえるようにしたいですね。



京都部チャリティボウリングのご案内 (第一報) ホスト：京都プリンスクラブ

開催日時 2015年2月22日(日)
 14:00 受付開始(予定) 15:00 開会式 17:30 閉会
 会場 しょうざんボウル 京都市北区衣笠鏡石町47 TEL (075)491-5101
 参加費 ¥2,000/一人 (2ゲーム・貸し靴・ドリンク)
 賞品 多数用意しております。



3

Pをクリックするとそこへジャンプします→ [1P](#) [2P](#) [3P](#)

案内板

(10月の予定)

4日(土)エイズ文化フォーラム
 5日(日)エイズ文化フォーラム
 7日(火)役員会
 14日(水)例会
 25日(土)しゃがいもファンド到着配達日

12:30~同志社新町キャンパス
 10:00~同志社尋真館
 19:30~三条Y
 19:00~H日航プリンセス京都
 8:00~久御山丸運運輸集荷場

(11月の予定)

2日(日)国際協力街頭募金
 3日(祝)京都YMCA専門学校学園祭
 4日(火)役員会
 11日(火)創立記念月例会
 23日(日)トセン・オータムフェスタ
 24日(祝)ワイズデー・京野菜マルシェS
 30日(日)いのちの電話・チャリティコンサート

10:00~三条Y集合
 10:00~三条Y
 19:30~三条Y
 19:00~H日航プリンセス京都
 トリートセンター
 10:00~三条Y駐輪場&1Fロビー
 14:00~同志社女子大・栄光館

1. 京都YMCA国際協力キャンペーン
 今年も10月1日~11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力基金を行います。クラブの例会にて基金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。 **キャンペーン期間 10月1日~11月30日**
 ※国際協力街頭募金のお知らせ
 下記のとおり国際協力街頭募金を実施いたします。

2 ウィンタープログラム受付開始
 今年も冬の思い出をYMCAでつくります。スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばこが好きな教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

＜スキーキャンプ・デイキャンプ＞
 受付 ◎会員優先 11月6日(木)~11日(火) 午前10時~午後6時
 お電話にて受け付けます。 ※日曜日除く 電話(075)231-4388
 ※お届けする案内に同封している申込み専用ウェブサイトを利用して申し込みいただくことも可能です。
 詳しくは <http://www.kyotoyomca.or.jp> をご覧ください。
 1月12日(水)午前10時から一般の方の受付を開始します。

＜鉄棒・とびばこが好きな教室＞ 会員優先受付あり
 受付 ◎会員 11月4日(火) 午前10時より
 ◎会員・一般 11月5日(水) 午前10時より
 ウエルネスセンター 三条 6階 電話(075)255-4709 まで
3 トリートセンターオータムフェスタ
 都会の雑踏を離れて、森の中でご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。美味しいお店がお待ちしています。子どもが楽しめるゲームや大人も楽しめる催しもあります。
 日時 11月23日(日・祝)
 場所 京都YMCAトリートセンター 電話(0774)24-3838
 入場料チケット大人(中学生以上)2,000円・小学生1,000円・幼児無料
 チケットのお求め等は 京都YMCA 電話(075)231-4388まで

4 ボランティアセミナーのご案内
がん患者さんとそのご家族へ 第93回
 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんばりまくるための情報交換の場です。
 日時 10月18日(土) 午後7時~9時
 場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費お一人 300円(お茶代等)
 京都YMCA 電話(075)231-4388またはvb@kyotoyomca.or.jpまで

5 第18回 日本YMCA大会のご案内
BEYOND~越えてゆこう、出会うために
 課題・限界を越えて(BEYOND)、私たちを本当に必要としている人、支えてくれる人、担いたいという人たちが出会うために、いまこそ、立場、世代を越えてYMCAの探検にでかけませんか。
 第一線で活躍する講師、リソースパーソンを招き、いまYMCAがなすべきこと、使命と働きについて多くのヒントと刺激を分かち合います。
 日時 11月22日(土)~24日(月・祝) ※原則全日程参加 1泊2日あり
 場所 日本YMCA同盟 東山荘
 参加費 26,000円(2泊3日) 締切 11月4日(火)必着

6 めざせ125人!
みんなでアウトドアな休日を通そう♪(ファミリー交流プログラム)
 森の木々が色づき始める自然に囲まれた京都YMCAトリートセンターで、YMCAアウトドアクラブやキャンプのリーダーと共に休日を通すごしましょう。午前はお父さんチーム、お母さんチーム、子どもチームに分かれてそれぞれ楽しいものを作ります。午後からは作ったものを使ったり利用したりして、家族やリーダーとみんなで楽しみます。 申込締切:10月20日(月)
 日程:2014年11月1日(土) 午前9時~午後5時
 場所:京都YMCAトリートセンター
 集合・解散場所 京都駅八条口南北自由通路下
 参加費:小学生以上 3,500円 幼児 3,000円
 京都YMCAグローバルアウトドアクラブ tel.075-231-4388まで

京都クラブのブリンテンは、コスト削減のためパソコンで編集し、クラブ所有のレーザープリンターで450部手作りで作製していましたが、最近印刷をネット印刷に変更することによって、さらに大きくコストを下げることに成功しました(年間予算10万円)。このブリンテンは京都クラブのホームページ <http://www.kyotoyomca.or.jp> で月月初にご覧いただけます。このブリンテンに関するご質問、ご意見、ご感想などを Email : tanupon@mbox.kyoto-inet.or.jp ブリンテン編集長・三井哲次までお寄せください。お待ちしております。

役員会報告 2014-2015年度 9月役員会
 9月2日(火)19:40~ 於 三条YMCA
 出席役員: 16名 欠席役員: 3名

<議案>
 なし
<会長報告>
 ・8/12 大阪クラブの例会に会長、柴田ワイズ、大田ワイズが参加した。
 ・国際会計の立候補、推薦の案内が来ました。
 ・BF代表申請の案内が来ました。
 ・京都YMCA125周年事業について
 現在京都クラブからは京野菜マルシェのみ、各委員会でも申請を検討頂きたい。
 ・ウイングクラブの梅村Yを僱ぶ会の連絡。
 ・六甲部会部の案内の件、参加者は無し。
 ・びわこ部会には片山Yが出席予定。

<各事業委員会報告> 次回委員会日程は別紙予定表参照
 Yサ : 祖國祭登山夜店、3万円を125周年記念基金として寄付予定。
 9/6異文化交流プログラム。9/7トセンワーク。
 地域奉仕・環境 : 8/23 CHARM多文化キャンプ支援プログラム終了。
 参加者が増加しており感謝のメモリーがあった。
 8/24京野菜マルシェ実施。現在寄付金積立3万円以上
 次回は9/28の予定だが野菜不足のため開催は未定。
 ドライバー : 8月仲間創り例会の反省等。
 9月は部長訪問につき質問時間等設ける。
 10月は津経三味線講師例会を企画。今後の例会で講師の質を上げたいので、予算内で謝礼を増額する。

EMC : 仲間創り例会の出席者7名のフォローを続ける。魅力ある例会にするため講師の質を上げる。メンバーからも講師の希望等アンケートをとる。また何ヶ月間かブリンテンを発送出来る人を各メンバー2名次回の例会で募って新規入会候補につなげたい。

交流 : 委員長欠席
 広報 : 例会写真、9月号ブリンテンアップした。
 ファンド : 宴会ファンド、エプロン作成などを企画中。
 ジャガイモファンドについて
 配送はウエストクラブの都合に配慮し10/25と決定。9/9例会で受注する。包装単位、単価は昨年と同じで昨年実績を目指す。

ブリンテン : 9月号ブリンテンを例会配布、9/12に発送する。
 9月号から各記事の筆者を掲載しないことにした。
 入会候補ゲストには事前にブリンテンを発送する。

文献保存 : 特に無し。
 次期京都部部 : 2015年の京都部部会は11月1日開催に決定。
 案内チラシ第1報を9月14日の部会で配布する。
 部会準備金としてクラブ会計より150万円の借入れ依頼承認
 * 次回の役員会は10月7日(火)19:30~21:00 三条YMCA



Pをクリックするとそこへジャンプします→ 1P 2P 3P 4P

